

本学創立116周年 式典



東京千代田区富士見
日本歯科大学新聞会
発行人 中原 泉
編集人 行年 6 回
定価 1部 100円
編集室 (〒951-8580)
新潟市中央区浜浦町1-8
☎ 025 (267) 1500



本学のシンボルマーク

富士見に代表のみ参列

本学の創立116周年記念式典は、6月1日の創立記念日に東京・富士見で挙行された。新型コロナウイルス感染症の防止のため、本学役職者と永年勤続表彰の代表者等、約50名が参列した。

日本歯科大学創立116周年記念式典は、6月1日午前11時から本館富士見ホールにおいて、代表約50名が参列して挙行された。



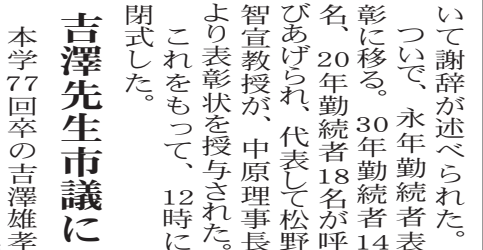
名譽 飯塚哲夫先生



博士 飯塚哲夫先生
夫先生を紹介し、本学50年を代表して、中原泉理事長が神前に進みでて、玉串を奉奠し全員で拝礼した。

現在、わが国には、大がくは国公立あわせて788校あります。そのうち総合大学といわれ、もつとも学部数の多いのは、東海大学で23学部になります。

吉澤先生市議に



吉澤先生市議に
本学77回卒の吉澤雄孝先生(東京)は、7月24日にあきる野市議会議員に当選した。

今後本学は、歯学部以外の学部を増設することはないでしょう。他学部を一つふやせば、大学における歯学部の存在は1/2になります。4学部ふやせば1/5と、それだけ歯科のカラーが薄まってしまう。

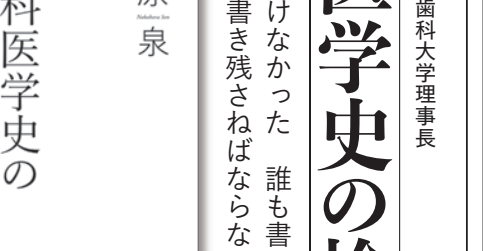
中原理事長に名譽教授



中原理事長に名譽教授
本学の中原泉理事長が同席した。本学は、2005年平成17年に同校と姉妹校提携をした。

今日に至っています。今後本学は、歯学部以外の学部を増設することはないでしょう。他学部を一つふやせば、大学における歯学部の存在は1/2になります。4学部ふやせば1/5と、それだけ歯科のカラーが薄まってしまう。

周明勇理事長



周明勇理事長
台湾の姉妹校中山医学大学の周明勇先生は、8月1日同大学の理事長に就任した。

今後本学は、歯学部以外の学部を増設することはないでしょう。他学部を一つふやせば、大学における歯学部の存在は1/2になります。4学部ふやせば1/5と、それだけ歯科のカラーが薄まってしまう。



安倍首相、主治医をつとめる口腔外科の小林隆太郎教授 (撮影：平成30年6月1日・首相公邸)

中原 泉 日本歯科大学理事長

歯科医学史の検証

誰も書けなかった 誰も書かなかった 誰かが書き残さねばならない史実

中原 泉

歯科医学史の 検証

A5版・並製/128頁/定価1,320円 ISBN978-4-87078-203-7

一世出版株式会社

〒161-8558 東京都新宿区下落合2-6-22 TEL 03-3952-5141 FAX 03-5982-7751 http://www.issei-pub.co.jp/



初のハノシゴトフェス開く

新潟県内の小中高生が参加

新潟生命歯学部と新潟短期大学共催の初のイベント「ハノシゴトフェス テイバル2022」が、7月30日に新潟キャンパスにて実施された。歯やお口に関する仕事について

て広く知ってもらいたいという目的で、新潟県内の小学生・中学生・高校生を対象として、父母同伴を含む40組73人という多くの方に参加いただいた。



新潟講堂で説明をうける参加者たち

小学1〜5年生、小学6年生、高校生の2グループに分け、ハノシゴト・レクチャー、体験実習、フィールドゲーム、医の博物館ミュージアムツアーやクイズなど、参加者に楽しく学んでもらえるよう多くのプログラムを取り揃えた。

参加者からは「コロナ対策もバッチリで安心して参加することができました」「大学の先生方が優しく、すごくイメージが良くなりました」「とても楽しかったです、これからも続けてください」などの感想が寄せられ、大盛況であった。

今回のイベントは、広報部の教職員が中心となって企画し、新潟生命歯学研究科の大学院生および新潟短期大学歯科衛生学専攻の専攻科生の協力を得て開催に至った。

首相公邸の夕食会

本学関係者は、平成30年6月1日（本学創立一二二周年記念日）に、安倍晋三首相より永田町の首相公邸での夕食会に招待された。

出席者は、堀憲郎会長はじめ日本歯科医師会、高橋英登会長はじめ日本歯科医師連盟、および中原泉理事長・学長はじめ日本歯科大学関係者等の18名であった。

さらに、平成31年4月2日に再度、首相公邸夕食会に招待を受けた。総勢23名である。

信夫国會議員（現、防衛大臣）、中原貴副学長、

「私は中原貴と申します」と自己紹介し、「山口県には同じ貴という名前のお酒があります」と話しかけた。安倍首相は相好をくずし、にこやかに「あれは美味しいんですよ。銘酒です」と、しきり郷里の日本酒談義に花が咲いた。

遠藤教授（新潟）最終記念講義

新潟生命歯学部歯科矯正学講座の遠藤敏哉教授は、3月25日新潟講堂において開催された、教職員・学生多数が聴講した。演題は「研究、臨床、教育を顧みて」。

講義終了後、遠藤教授に藤井一維学長より記念品が贈呈され、中原賢歯学部学長等より花束が贈られた。



遠藤教授（左）、藤井学長



ファントームで口腔内を診査する小学生